

部 局	都市活力部	補 職	部 長	氏 名	上原 忠
-----	-------	-----	-----	-----	------

1. 部局の使命

「暮らしの舞台として選ばれるまちにする」
 定住・関係・交流人口の獲得に向けて、住まいに加え仕事や活動、学びや憩いなど、本市が「暮らしの舞台」として、市内外の多くの方々から支持され、選ばれるまちになるため、地域や民間との連携を強化しながら、体系的・総合的に施策を展開します。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>○次の3点を基本姿勢として、下記1～7の取り組みを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の地域資源と潜在力（交通インフラ、文化、スポーツ、産業資源等）を活かします。 ・多様な主体と連携し、ヒト・モノ・コトの交流、集積を促します。 ・新たな発見と価値を暮らしに提案し、分かりやすく伝えます。 <p>1. 豊中の魅力の創出と発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期豊中ブランド戦略に基づき、本市の持つ可能性と強みを最大限に引き出し、豊中ならではの魅力を創出・発信する取り組みを実践します。 <p>2. 人と文化を育む創造性あふれるまちの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術推進基本計画に基づき、多様な主体との連携のもと、市民の文化芸術の振興とともに、文化芸術の力をまちづくりに活かす取り組みを進めます。 <p>3. スポーツに親しむ機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員協議会と連携し、市民のスポーツへの興味・関心を高め、親しむ機会の充実を図ります。 <p>4. 大阪国際空港を活かしたまちづくりの推進と環境・安全対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空港周辺環境対策の充実を図るとともに、空港機能の利活用促進に取り組めます。 <p>5. 産業のあるまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した操業環境を整え、新たなチャレンジを支援するなど、中小企業の産業振興に係る取り組みを推進します。 <p>6. 都市農業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市農業振興基本計画に基づき、都市農地の保全と活用を図る取り組みを展開します。 <p>7. 市内東西軸の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・服部緑地や原田緩衝緑地の再整備に合わせ、市内東西軸の活性化を図ります。 	<p>1. 豊中の魅力の創出と発信</p> <p>ふれあい緑地でのストリートピアノコンサートや豊島公園での複数のロックフェス開催支援など、積極的に本市の新たな魅力の創出と発信を図りました。</p> <p>2. 人と文化を育む創造性あふれるまちの推進</p> <p>音楽月間10周年の取り組みとして、豊中ならではのプレミアムなコンサートをいくつも実施するなど、子どもたちをはじめ市民が文化芸術に触れる機会を拡充しました。</p> <p>3. スポーツに親しむ機会の充実</p> <p>豊中キッズ遊び&スポーツプログラムの開催や子ども向け事業補助金制度の拡充など、特にコロナ禍で運動機会が失われた子どもたちがスポーツに触れ、親しむ機会の充実を図りました。</p> <p>4. 大阪国際空港を活かしたまちづくりの推進と環境・安全対策の充実</p> <p>原田緑地整備に向け、DBO事業者の公募を行ったほか、隣接する千里川土手整備に向けた協議の仕組みを整えました。</p> <p>5. 産業のあるまちづくりの推進</p> <p>プレミアム付家計応援券事業など市内事業者の事業活動の下支えに取り組むとともに、新たな重点エリアを指定しました。</p> <p>6. 都市農業の振興</p> <p>市民農業体験会の実施など、市民が農業に触れる機会の拡充を図りました。</p> <p>7. 市内東西軸の活性化</p> <p>地元へのヒアリングなどを経て、3月末にアクションプランを策定しました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>豊中の魅力の創造と発信</p> <p>第2期豊中ブランド戦略に基づき、次の視点を大切にしながら、以下 (1) (2) の取組みを進めます。 ・様々な人がつながり、新たな視点が生まれる出会いや交流、学びの機会の充実を図ります。 ・新たな試みを許容する、多様で寛容なまちの雰囲気づくりをめざします。 ・多様な媒体の活用とともに、“人から人へ”の発信を大切にします。</p> <p>(1) まちの魅力・価値を高める ①とよなか創造界隈アートプロジェクト(野点6月～11月) ②ストリートピアノプロジェクト(通年) ③沖縄市交流事業(7月、1月) ④サンマテオ市交流事業(1月) ⑤高校生軽音楽フェスティバル(11月) ⑥豊南市場サウンドステーションの活用(年3回) ⑦助成金制度を活用した市民活動の取組支援(魅力アップ助成金・まちづくりにぎわいづくり事業助成金 通年)</p> <p>(2) まちの魅力・価値を伝える ①子どもと大人のクリエイティブガーデン(1月～3月) ②インスタグラムの活用(通年) ③市PR冊子の刷新(3月) ④ブランドデザインマニュアル作成(3月) ⑤市封筒、職員名刺デザイン刷新(3月) ⑥大阪・関西万博に向けた民間団体の活動支援(通年)</p>	<p>(1) まちの魅力・価値を高める ①野点 まちあるき6回、野点2回。参加者のべ323人 ②ストリートピアノプロジェクト コンサート15回(参加者2,287人)、巨大絵本づくり1回(参加者59人) インスタグラム(3/16現在フォロワー1,574) ③兄弟都市交流 沖縄産業まつり参加 ④姉妹都市交流 高校生英語弁論大会開催(出場者16人) ⑤軽音フェス(8校15バンド参加) ⑥豊南市場サウンドステーション(共催3回) ⑦助成金(交付団体:魅力アップ7団体、賑わい16団体)</p> <p>(2) まちの魅力・価値を伝える ①子どもと大人のクリエイティブガーデン(1月～3月)合計9事業 ②インスタグラムの活用(通年)(3/16現在フォロワー4,039) ③市PR冊子の刷新(3月) ④ブランドデザインマニュアル作成(3月) ⑤市封筒、職員名刺デザイン刷新(3月) ③～⑤3月末完成 ⑥大阪・関西万博に向けた民間団体の活動支援 共創パートナーとして桜塚高校軽音楽部の取組みを支援。万博グッズのPR等</p>	<p>○令和5年度(2023年度)中に第3期豊中ブランド戦略を策定し、第二期豊中ブランド戦略における課題や今後の取組の方向性などについて明らかにします。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-2-③ 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>57 まちの魅力アップ</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	人と文化を育む創造性あふれるまちの推進	<p>(1) ①世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭 エルシステマの取組と連携し2/25実施。参加者35人。音楽祭(会場：センチュリーオケハウス)入場者120人</p> <p>②豊中まつり 入場者数約21万人 ホームページアクセス約28万件、ユーチューブ視聴約2万件</p> <p>(2) ①ホールでオーケストラ 小学校39校3,421人、中学校12校1,825人</p> <p>②こども園へのアーティスト派遣(年間10回)</p> <p>③0歳からの親子コンサート 参加者165人</p> <p>④文化芸術振興助成金(8団体)</p> <p>(3) ①とよなか音楽月間10周年記念事業 77事業、全参加者12,962人</p> <p>(4) ①市所蔵作品展「豊中と4人の画家展」開催(入場者1,121人)</p> <p>②市内事業者への市所蔵作品の貸出 大阪大学総合学術博物館への寄託 作品展覧会に向けた準備を進めました。</p> <p>③美術展・文芸祭開催</p> <p>(5) ①ローズ文化ホール特定天井等改修工事設計 令和5年(2023年)11月から工事予定</p>	<p>より様々なジャンルを活用することにより、子どもたちをはじめ多くの人々の文化芸術への興味関心を喚起し、実際に触れる機会の拡充を図ります。</p>
	<p>文化芸術推進基本計画に基づき、多様な主体との連携により次の取組みを進め、アーティストや参加者とのつながりを深めながら、創造性あふれるまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進</p> <p>①世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭(12月～2月)</p> <p>②豊中まつり(8月)</p> <p>(2) 人材の育成と文化芸術活動の支援</p> <p>①小・中学生舞台芸術体験事業「ホールでオーケストラ」(12月～2月)</p> <p>②こども園へのアーティスト派遣(年間8回程度)</p> <p>③0歳からの親子コンサート(7月)</p> <p>④文化芸術振興助成金(通年)</p> <p>(3) 音楽あふれるまちづくりの推進</p> <p>①とよなか音楽月間10周年記念事業(10月～1月)</p> <p>(4) 地域資源の活用と発信</p> <p>①市所蔵作品展(6月)</p> <p>②市内事業者への市所蔵作品の貸出(6月～)</p> <p>③美術展・文芸祭(11月)</p> <p>(5) 文化芸術環境の充実</p> <p>①ローズ文化ホール特定天井等改修工事設計</p>		
総合計画			
4-2-①	文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます。		
基本政策			
53	文化芸術を活かしたまちづくり		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>スポーツに親しむ機会の充実</p> <p>(1) スポーツの魅力を体感する機会の充実 ① (仮称) 子どもスポーツ塾の試行 (6月～、市内4小学校で、それぞれ年間10回程度) ② グリスポピア2022 (10月 グリーンスポーツセンターを拠点としたスポーツとアートの祭典)</p> <p>(2) スポーツ推進計画に基づく取組みの推進 ① トライウォーキング (10月、3月) ② ニュースポーツデー (通年)</p> <p>(3) 第2期スポーツ推進計画の策定 (3月)</p> <p>(4) 施設の機能更新等 ① 豊島ローズ球場改修実施設計 ② 庄内体育館空調設置工事設計 ③ 柴原体育館特定天井改修工事</p>	<p>(1) スポーツの魅力を体感する機会の充実 ① 豊中キッズ遊び&スポーツプログラム 武庫川女子・大阪成蹊・立命館・流通科学の4大学の協力のもと、南丘 (参加28人)・大池 (77人)・南桜塚 (46人)・庄内野田小 (34人) で実施。各10回。参加者は4校で合計185人 ② グリスポピア2022 グリスポキャッスル制作と籠城キャンプ等実施</p> <p>(2) スポーツ推進計画に基づく取組みの推進 ① トライウォーキング 1回実施 (参加者20人) ② ニュースポーツデー 4回実施 (参加者776人)</p> <p>(3) 第2期スポーツ推進計画の策定 3月末策定</p> <p>(4) 施設の機能更新等 ① 豊島ローズ球場改修実施設計 設計完了。令和5年 (2023年) 11月より工事着工予定 ② 庄内体育館空調設置工事設計 設計完了。令和5年 (2023年) 11月より工事着工予定 ③ 柴原体育館特定天井改修工事 工事完了。令和5年 (2023年) 3月より利用可能</p>	<p>第2期スポーツ推進計画に基づき、同計画が掲げる施策の着実な遂行を図ります。</p>
	<p>総合計画</p> <p>4-3-② 生涯を通じて、健康で生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めます。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>52 スポーツを活かしたまちづくり</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	<p>大阪国際空港を活かしたまちづくりの推進と環境・安全対策の充実</p> <p>(1) 航空機騒音に対する空港周辺環境対策 ①低騒音機材の導入促進や遅延便対策、空気調和機器更新工事助成等の充実・継続等について、国土交通省はじめ関係機関等への働きかけ(8月) ②遅延便取り扱いのルール化について豊中航空機公害対策連合協議会と空港関係機関との共通理解の形成を進める。</p> <p>(2) 空港機能の利活用促進 ①都市間交流の促進(通年) ②国内長距離便の便数制限緩和等を関係機関に要望(8月) ③空港ターミナルビルの集客促進、空港関連のふるさと納税返礼品の開発を進める(通年)</p> <p>(3) 空港周辺地域整備 ①飛行機が間近に見える公園の整備に向けた整備・管理運営事業者公募(3月) ②千里川土手の整備・利活用について、関係機関と具体化を進める(通年) ③共同利用施設の今後の更新・設備充実・管理運営の方針について、地元管理運営委員会への説明・意見交換を進め、具体化を進める(通年)</p>	<p>(1) 航空機騒音に対する空港周辺環境対策 ①10市協を通して、空港周辺環境対策や空港機能の利活用促進に関する要望を行いました。 ②年末からの遅延便増加を受け、遅延便取り扱いのルール化への共通理解形成に向け、地元や関係機関と協議を行いました。</p> <p>(2) 空港機能の利活用促進 ①都市間交流の促進 石見・隠岐神楽の上演など、交流を深めました。 ②国内長距離便の便数制限緩和等を関係機関に要望しました。 ③空港関連のふるさと納税返礼品を開発しました。(伊丹市・池田市との共同実施)</p> <p>(3) 空港周辺地域整備 ①3月末にDBO事業者を公募しました。 ②大阪府池田土木事務所、関西エアポート(株)と「千里川土手原田地区かわまちづくり協議会」を立ち上げました。 ③地元管理運営委員会との意見交換を行いました。</p>	<p>○空港関係機関に実効性ある遅延便抑制策の打ち出しとその着実な遂行を迫ります。あわせて遅延便の取り扱いのルール化について地元や関係機関との協議を継続します。</p>
	<p>総合計画</p> <p>3-1-③ 環境汚染防止対策など生活環境の改善を進めます。</p>	<p>3-4-① 地域特性を活かした都市の拠点づくりを進めます。</p>	
	<p>基本政策</p> <p>51 空港を活かしたまちづくり</p>		

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	
		課題・今後の方向性		
5	産業の集積をつくる		<p>(1) 重点エリアの拡大 市内2か所目となる重点エリア指定に向けた手続きを行いました。</p> <p>(2) 企業立地対象エリア・業種の拡大の検討 千里中央地区において、ホテルや業務・商業機能の誘導を促す制度等について調査研究を行いました。</p>	
	<p>新・産業振興ビジョンに基づき、下記の取組みを推進します。</p> <p>(1) 重点エリアの拡大(3月末) 産業誘導区域への企業立地の取組みを推進するため、重点エリアの拡大に向けた検討、調整を進めます</p> <p>(2) 企業立地対象エリア・業種の拡大の検討(3月末) 多様な都市機能の誘導を図るため、商業地域等において、ホテルや本社機能等の立地を促す仕組み・制度設計に向けた調査検討を行う</p>			
総合計画				
3-5-①		地域産業の活性化による都市のにぎわいづくりを進めます。		
基本政策				
54	産業誘導区域の集積推進		55	域内産業の活性化

No	当年度目標(当初設定)	実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
6	<p>地域経済の好循環をつくる</p> <p>新・産業振興ビジョンに基づき、下記の取組を推進します。</p> <p>(1) 地域経済の好循環を生み出す取組みの推進</p> <p>①デジタル地域ポイント制度立ち上げ(10月)</p> <p>②デジタル商品券の発行(12月)</p> <p>③IT機器導入補助金(通年)</p> <p>④チャレンジ事業補助金拡充(設備投資枠等)(通年)</p> <p>⑤商品高付加価値化応援補助金(通年)</p> <p>⑥ものづくり人材育成支援補助金(通年)</p> <p>(2) スタートアップ企業等への支援の充実</p> <p>①起業・チャレンジセンターの移転(庄内駅前庁舎 3月末)のシェアオフィスの拡大を図る</p> <p>②スタートアップ企業の交流の場づくり(下半期)</p> <p>(3) 民間企業の災害対応支援(通年)</p> <p>「事業継続力強化支援計画」に基づき、商工会議所と連携し、セミナー開催や専門家派遣などを通して、小規模事業者等へのBCP策定を支援する</p>	<p>(1) 地域経済の好循環を生み出す取組みの推進</p> <p>①デジタル地域ポイント制度立ち上げ</p> <p>ポイント付与総額 約980万円(3月末現在)</p> <p>②プレミアム付家計応援券の発行</p> <p>市内流通総額 約38億円(紙:約19億円 デジタル:約19億円)</p> <p>③IT機器導入補助金(交付決定15件)</p> <p>④チャレンジ事業補助金拡充(交付決定5件)</p> <p>⑤商品高付加価値化応援補助金(交付決定30件)</p> <p>⑥ものづくり人材育成支援補助金(交付決定0件)</p> <p>(2) スタートアップ企業等への支援の充実</p> <p>①起業・チャレンジセンターの移転</p> <p>4月から庄内駅前庁舎2階で、シェアオフィス6部屋(現行4部屋)、フリーシート8席(現行3席)で開始。</p> <p>②スタートアップ企業の交流の場づくり</p> <p>起業支援講座「TOYONAKA BUSINESS UP CAMP」(計6回)を開催。講座後に参加者の交流機会を提供</p> <p>(3) 民間企業の災害対応支援</p> <p>商工会議所と連携し、セミナーを開催</p>	<p>○デジタル地域ポイントについて、民間資金を活用するとともに、自己資金を活用できるようチャージ機能を搭載し、運用を始めます。</p> <p>○助成制度として、新たに中小企業が副業人材を活用するための支援に資する制度を立ち上げます。</p> <p>○起業・チャレンジセンターについては、新たな運営体制でスタートするとともに、チャレンジ事業補助金に「スタートアップ支援」コースを新設します。</p>	
	総合計画			
	3-5-① 地域産業の活性化による都市のにぎわいづくりを進めます。	3-5-② 新たな事業の創出や担い手の育成を支援します。		
基本政策				
	21 民間企業の災害対応支援	50 デジタル地域ポイントの導入		
	56 スタートアップ企業等への支援の充実			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	<p>都市農業の振興</p> <p>都市農業振興基本計画の基づく取組みの推進</p> <p>(1) 市民農業体験事業</p> <p>① サツマイモ栽培体験 (5月～10月)</p> <p>② 田植え・稲刈り体験 (6月～10月)</p> <p>③ たまねぎ栽培体験 (10月～3月)</p> <p>(2) 地産地消の一層の推進</p> <p>① 事業者による地元農産物の利活用促進</p>	<p>(1) 市民農業体験事業</p> <p>① サツマイモ栽培体験 (5月～10月)</p> <p>参加者 大人54人、子ども40人</p> <p>② 田植え・稲刈り体験は調整がつかず未実施</p> <p>③ たまねぎ栽培体験 (10月～3月)</p> <p>参加者 大人45人、子ども27人</p> <p>(2) 地産地消の一層の推進</p> <p>上記体験場場所で月1回豊中産農作物の直売を行うなど、地産地消の一層の推進に努めました。</p>	<p>○引き続き、都市農業振興基本計画に基づき、市民農業体験事業を計画するとともに、地元農産物の利活用を進めます。</p>
総合計画			
	3-1-② 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくりを進めます。		
基本政策			
	59 地産地消の推進		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
8	東西軸（緑地公園駅周辺～曽根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化 服部緑地の再整備や、原田緩衝緑地に飛行機が間近に見える公園を整備するタイミングを捉えて、沿道の往来や東西バス、シェアサイクルの利用促進につながる取組みを展開し、沿道商店街をはじめ、地域のにぎわいづくり、市内東西軸の活性化につなげます。 （1）市内東西軸周辺の資源調査を行い、活性化に向けたアクションプランを策定します（下半期）	地元へのヒアリングなどを経て、3月末にアクションプランを策定しました。	○令和5年度から同プランに基づく取組みの着実な遂行を図ります。
	総合計画		
	5-2-③ 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます。		
基本政策			
30	東西軸（緑地公園駅周辺～曽根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
9	<p>人づくり・組織づくり</p> <p>都市活力部の使命を遂行するため、取組み方針を実践できる職員を育成し、組織としての仕事の質・成果の向上につなげます。 そのために必要な育成に係る基本的な方針は次のとおり (1) 実践を通して、知識、経験を獲得する ① 規模に関わらず、様々な事業や取組みを企画し、職員の実践の場を確保する ② トライアルアンドエラーの繰り返しの中から、必要な知識やネットワーク、経験を蓄積する ③ それらは記録に残すなど、ノウハウの「見える化」を図る (2) ミーティングを通して、その知識・経験を共有する</p>	<p>様々な事業運営の実践を通して、業務に必要な知識や経験を積むことができました。 進捗状況などを含め、事業に関する情報はメッセージ機能等を活用して共有化を図りました。</p>	<p>○引き続き、実践を通して、知識、経験を獲得しながら、その共有化等を通して、人材の育成に努めます。</p>
総合計画			
5-2-①	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
65	職員力を高める人材育成等の推進		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>豊中の魅力の創造と発信</p> <p>(1) 第2期豊中ブランド戦略に基づく取組みの推進 様々な出会いや交流、学びの機会を通して、仲間や地域とともに、一人ひとりが自分らしい暮らしを育み、創造できるまちの実現を通して、「暮らしの舞台」として本市が選ばれることをめざします。</p> <p>(主な目標値)</p> <p>①今後も住み続けたいと思う市民の割合 R元：85% ⇒ 85%以上を維持 (R5) (R3 86.5%)</p> <p>②社会増加数 6,144人(H28～R元) ⇒ 増加 (R2～R5) (R2～R3は1,639人)</p> <p>③関係人口(リーディング事業参加者のうち市外関係者の割合) R2：217人 ⇒ 増加 (R5)</p> <p>④魅力発信サイトアクセス数 72,912件 (R元) ⇒ 150,000件 (R5) (R2 118,465件)</p>	<p>○継続して実施</p> <p>○令和5年度(2023年度)</p> <p>①姉妹都市交流60周年記念事業</p> <p>②第3期豊中ブランド戦略の策定</p> <p>○令和6年度(2024年度)</p> <p>①兄弟都市交流50周年記念事業</p>
	総合計画	
	5-2-③ 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます。	
	基本政策	
	0	
2	<p>市民の文化芸術の振興</p> <p>文化芸術推進基本計画に基づく取組みの推進 同計画に基づき、具体的施策を総合的に展開し、人と文化をはぐくむ創造性あふれるまち豊中の実現をめざします。そのために以下の点を重視し、取組みを進めます</p> <p>①住宅都市・豊中の歴史や価値が息づく地域資源の積極的な活用</p> <p>②多様な主体との連携により、様々な分野に文化芸術を活かす</p> <p>③次代を担う子どもたちへの積極的なアプローチ</p> <p>④文化芸術センターを活用した取組みの推進</p> <p>(主な目標値)</p> <p>①本市を文化的なまちと思う市民の割合 R元58.6% ⇒ R9：増加 (R3：64.2%)</p> <p>②文化芸術センター(ホール)利用率 R2：84% ⇒ R9：85%</p>	<p>○継続して実施</p> <p>○令和5年度(2023年度)</p> <p>①ローズ文化ホール特定天井等改修工事</p> <p>○令和6年度(2024年度)</p> <p>①ローズ文化ホール特定天井改修工事竣工 (R6年10月末ころ)</p>
	総合計画	
	4-2-① 文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます。	
	基本政策	
	0	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	<p>次期スポーツ推進計画に基づく取組みの推進</p> <p>(1) 令和4年度(2022年度)に第2期スポーツ推進計画を策定。令和5年度(2023年度)以降は、同計画に基づき、市民のスポーツ振興にむけた様々な事業を展開します。</p> <p>(2) 豊中ローズ球場の改修をはじめ、計画的に施設の機能更新等を準備・実施します。</p> <p>※主な目標値については、第2期スポーツ推進計画において設定</p>	<p>○継続して実施</p> <p>○令和5年度(2023年度)</p> <p>①豊中ローズ球場改修工事</p> <p>②庄内体育館空調設置工事</p> <p>○令和6年度(2024年度)</p> <p>①豊中ローズ球場改修工事竣工(R6年10月末ごろ)</p> <p>②庄内体育館空調設置工事竣工(R6年10月末ころ)</p>
	総合計画	
	4-3-② 生涯を通じて、健康で生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めます。	
基本政策		
0		
4	<p>空港を活かしたまちづくりの推進と環境・安全対策の充実</p> <p>(1) 飛行機が間近に見える公園の整備を、右記スケジュールに沿って着実に進め、令和7年度(2025年度)の一部竣工をめざします。</p> <p>(2) 遅延便等について、取扱いのルール化を図り、地元や関係機関との合意形成につなげます。</p> <p>(3) 就航都市との交流を継続し、交流先の拡大や市民レベルでの交流等につなげます。</p>	<p>○令和5年度(2023年度)</p> <p>①整備・管理運営事業者決定</p> <p>②整備基本設計等着手</p> <p>○令和6年度(2024年度)</p> <p>①整備基本設計・実施設計</p> <p>②第1期整備工事着手</p> <p>○令和7年度(2025年度)</p> <p>①第1期整備工事竣工</p> <p>②第2期整備工事着手</p>
	総合計画	
	3-1-③ 環境汚染防止対策など生活環境の改善を進めます。	3-4-① 地域特性を活かした都市の拠点づくりを進めます。
基本政策		
0		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
5	<p>新・産業振興ビジョンに基づく取組みの推進</p> <p>以下の3つの基本方針に基づき、様々な施策を展開していきます。</p> <p>(1) 産業の集積をつくる (2) 地域経済の好循環をつくる (3) まちに活力とにぎわいを生み出す</p> <p>(主な目標値)</p> <p>①事業所数 H28：13,044件 ⇒ R7：現状維持 ②事業所の付加価値額 H28：6,080億4,000万円 ⇒ R7：増加 ③産業誘導区域内の工場・運輸系事業所床面積 H28：699,136㎡ ⇒ 現状以上(立地適正化計画進捗確認時)</p>	<p>○令和5年度(2023年度)</p> <p>①企業立地の対象業種・対象エリアを拡大します。 ②庄内駅前庁舎での起業・チャレンジセンター運営開始。 シェアードオフィス入居者を増やします。</p> <p>○令和6年度(2024年度)</p> <p>①さらに企業立地の対象業種・対象エリアを拡大します。 ②重点エリアを拡大します</p>
	総合計画	
	3-5-① 地域産業の活性化による都市のにぎわいづくりを進めます。	3-5-② 新たな事業の創出や担い手の育成を支援します。
	基本政策	
0		
6	<p>都市農業の振興</p> <p>(1) 都市農業振興基本計画に基づく取組みの推進</p> <p>農業に親しむ機会の確保と豊中農業への一層の理解の促進等を図りながら、新たな担い手の発掘・育成にも取り組み、都市農地の保全と活用につなげます。</p> <p>(主な目標値)</p> <p>①定期開催朝市・直売所 R元：6か所 ⇒ R6：7か所 ②市民農園 R元：21か所 ⇒ R6：26か所</p>	<p>○継続して実施</p> <p>計画期間：令和11年度(2029年度)</p>
	総合計画	
	3-1-② 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくりを進めます。	
	基本政策	
0		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
7	<p>東西軸（緑地公園駅周辺～曽根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化</p> <p>服部緑地の再整備や、原田緩衝緑地に飛行機が間近に見える公園を整備するタイミングを捉えて、沿道の往来や東西バス、シェアサイクルの利用促進につながる取組みを展開し、沿道商店街をはじめ、地域のにぎわいづくり、市内東西軸の活性化につなげます</p> <p>(主な到達点)</p> <p>①沿道周辺の様々な場をつなぎ、イベント等の賑わいづくり事業が継続的に開催されている。</p> <p>②沿道商店街で様々な販促イベントが開催されている。</p> <p>③沿道を行き交う人が増え、商店街のにぎわいが生まれている。</p>	<p>○令和4年度（2022年度）アクションプラン策定</p> <p>○令和5年度（2023年度）～</p> <p>アクションプランに基づき、東西軸周辺で賑わいづくり事業を展開</p>
総合計画		
	5-2-③ 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます。	
基本政策		
30	東西軸（緑地公園駅周辺～曽根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化	